

研修番号 13-①

◆研修名称：製造現場における DX とは ～実践現場に学ぶものづくり DX～

(研修事業者名：大興電子通信株式会社)

◆研修種別のスタイル：講座 + 実習

◆研修の内容：

①初日は会場集合形式で2つの題材で講演を実施

世間では DX 推進が叫ばれていますが「何から手を付けていいかわからない」といった声が多く聞かれます。今更聞けない DX について丁寧に解説して自社の身の丈に合った「DX」を発見して頂きます。また、後半では IoT・AI・ロボット活用など製造現場でのデジタル活用のトレンドと中堅・中小の他社事例を学んで頂きます。

② 上記①の受講企業の中からその企業の製造現場での改善ポイント発見 OJT (**3社程度を選出**)

製造現場 DX に精通する講師役が、選出された受講企業様の製造現場を受講者(育成対象者)とともに見学しながら改善ポイントを発見していくプロセスを OJT 形式で学んで頂きます。(例：位置測位ビーコン活用、作業や設備の見える化、指示書の RFID 化など)

尚、選出方法については事前に7月募集時か①講演後にアンケートを取り審査を行い決定する予定です。

③〔オプション〕上記②受講企業様には自社課題比較として先進工場見学

ご要望によって用意します。(オンライン開催の可能性あり)

◆研修受講対象者や受講対象企業(目安)：①イメージが先行している「DX」に対するモヤモヤ感を払拭したい方、中小企業での DX の取り組みについて情報を知りたい方

②製造現場のデジタル化(IoT やデジタル機器活用など)に関心があり、自社の現場課題の解決に取り組んでいきたい企業

◆受講者の水準や予備知識(目安)：・製造現場の改善活動に参加しているご担当者、指導される職長

・IoT などデジタル技術を駆使して高度な現場改善にチャレンジさせたい経営者

◆研修の詳細

・日数、時間数：

① 半日(3h) × 2回 ※同一内容の講演を2回開催します。

② 半日(4h) × 各社1回 ※①受講企業の中から3社程度を選出して順次実施します。

③ ②受講企業からご希望あれば上記とは別にオプションメニューとして、自社の現場問題解決の参考比較をする目的で先進企業の工場見学を実施(現時点ではオンライン開催で2hを想定)

・日程：①集合研修：半日 ②希望された受講者の自社工場見学：半日(日程は個別調整)

・開催場所：①神戸市街地の貸会議室 ②受講企業訪問(会議室、製造現場)

◆その他

・研修を受講する単位やスタイル：①複数の希望企業 ②1社単位 / ①集合研修 ②プライベート研修

・参加上限：①上限なし(20社、45名) ②3社

・受講企業負担分：①集合研修会場までの往復交通費をご負担お願いいたします。

②受講企業の会場が神戸市街(三ノ宮)から遠隔地の場合は、その区間の講師の往復交通費をご負担お願いいたします。

③オプションの工場見学をリアル開催する場合は現地までの交通費を実費負担をお願いいたします。

◆研修事業者詳細

・研修事業者名：大興電子通信株式会社

・担当者：楠 茂信

Email：s.kusunoki@daikodenshi.co.jp TEL：06-6125-1361

◆研修の詳細資料

研修番号 13-① 【音声付】資料動画

研修番号 13-① DX 参考書 2 動画

各研修の内容や日程などについて確認したい場合は、

◆研修事業者詳細 の担当者に直接お問い合わせください。